

整理番号	HT25008	分野	生物・化学	(キーワード)動物、行動、嗅覚
------	---------	----	-------	-----------------

## 岩手大学

~ においの科学 ~ なぜ犬や猫はおしっこのおいで縄張りを確保できるか考えてみよう ~

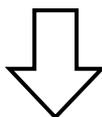
先生(代表者)	宮崎 雅雄(みやざき まさお)岩手大学・准教授				
自己紹介	学生時代に動物病院の獣医師を目指して勉強していましたが、ネコ特有な生理現象に興味を持ち研究を始め、ネコの尿から新規タンパク質を発見しました。研究グループの好奇心に導かれて見つかったタンパク質だったのでコーキシン(CAUXIN)と名付けました。趣味は、温泉めぐりと水辺の生き物探索です。				
開催日時・主な募集対象	平成25年8月6日(火)	(対象)	小学生(5.6年)・中学生	(人数)	16名
	平成25年8月7日(水)		高校生		16名
集合場所・時間	岩手大学 農学部 4号館		(集合時間)	9:00	
開催会場(集合場所)	岩手大学 農学部 住所:〒020-8550 岩手県盛岡市上田 3-18-8 アクセスマップ: <a href="http://www.iwate-u.ac.jp/campusannai/campus_map.shtml">http://www.iwate-u.ac.jp/campusannai/campus_map.shtml</a>				
<b>内 容</b>					
<p>皆さんは、多くの哺乳動物が生活場所に自分の「におい」をマーキングして縄張りを確保していることを知っていますか？例えば犬が片足を高く上げ電柱に尿をひっかける行動、一度くらい目にしたことがあると思いますが、これが縄張り行動の一例です。では、においの正体は何か知っていますか？動物のマーキングに使われるにおいはどのようなもので、仲間のにおいを嗅いだ動物は相手の情報をどこまで収集しているか、においはどのような神経回路で処理されているか、考えてみたことありますか？実は、においを介した動物の縄張り行動のメカニズムは、まだよく分かっていません。そこで本プログラムでは身近な動物であるネコに着目して、大学での最先端の分析技術を駆使しながらにおいと動物の縄張り行動について行動から分子レベルまで皆さんと一緒に考えてみたいと思います。</p>					
					
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>		
【小・中学生】6日(火)/【高校生】7日(水)とも同一日程			筆記用具、上履き		
9:00-9:30	受付(岩手大学・農学部 4号館 1階会議室集合)				
9:30-9:45	開校式(あいさつ、科研費の説明、受講生の自己紹介)				
9:45-10:45	講義「においって何、においを使った動物のコミュニケーションについて」		<b>特 記 事 項</b>		
11:00-12:00	実験1「においを嗅いでみよう、動物の縄張り行動をみてみよう」		ネコに直接触れることはありませんが、ネコの行動観察を行うので、ネコアレルギーの方はお気を付けください。参加者の学生は昼食ができません。保護者の方の見学も歓迎します。		
12:00-13:00	昼食(昼食 スタッフと受講生の交流会)				
13:00-15:00	実験2(最先端の機械でにおいのもとを分析してみよう)				
15:15-16:00	成果発表と考察				
16:00-16:30	修了式(未来博士号授与、アンケート記入、総括)				
16:30	終了・解散				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	農学部 宮崎雅雄(みやざき まさお)
住所：	〒020-8550 岩手県盛岡市上田 3-18-8
TEL 番号：	019-621-6154
FAX 番号：	019-621-6154
E-mail：	mmasao@iwate-u.ac.jp
申込締切日：	平成25年7月12日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
宮崎雅雄	H23-24	研究活動スタート支援	23880002	ネコの本能行動の発動を制御する嗅覚システムの解明
宮崎雅雄	H25-27	若手(B)	25850217	ネコのおいをおい介した嗅覚コミュニケーションの仕組み解明と糞尿被害防止策の開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。